

平成 21 年度
人権についての市民意識調査
報告書
《概要版》

平成 22 年 3 月
名古屋市

目 次

I 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査の方法	1
3	調査の内容	1
4	回収結果	1
5	この報告書の見方	1

II 調査回答者の属性

1	性別	2
2	年齢	2

III 調査の結果

1	人権意識について	2
2	女性の人権について	5
3	子どもの人権について	5
4	高齢者の人権について	6
5	障害者の人権について	7
6	同和問題について	8
7	外国人の人権について	9
8	その他の人権について	10
9	人権問題への取り組みについて	11
10	インターネット（パソコンや携帯電話）による人権侵害について	12
11	名古屋市の取り組みについて	13
12	効果的な啓発活動について	14
13	今後の行政の取り組みについて	15
14	市民一人ひとりが心がけることについて	16
15	人権についての自由意見	17

I 調査の概要

1 調査の目的

本市でこれまでに実施してきた人権啓発の効果と課題を検証するとともに、市民の人権についての意識を把握し、より適切かつ効果的な啓発活動や施策の推進を図るための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の方法

- (1) 調査地域 名古屋市全域
- (2) 調査対象 名古屋市に居住する満 20 歳以上の市民
- (3) 標本数 3,000 人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳及び外国人登録原票をもとに無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送法
- (6) 調査時期 平成 21 年 11 月 16 日～11 月 30 日

3 調査の内容

- (1) 人権意識について
- (2) 女性の人権について
- (3) 子どもの人権について
- (4) 高齢者の人権について
- (5) 障害者の人権について
- (6) 同和問題について
- (7) 外国人の人権について
- (8) その他の人権について
- (9) 人権問題への取り組みについて
- (10) インターネット（パソコンや携帯電話）による人権侵害について
- (11) 名古屋市の取り組みについて
- (12) 効果的な啓発活動について
- (13) 今後の行政の取り組みについて
- (14) 市民一人ひとりが心がけることについて
- (15) 人権についての自由意見

4 回収結果

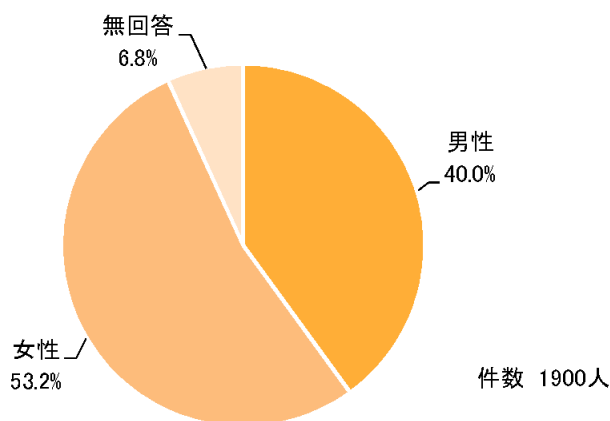
配布数	回収数	回収状況	
		有効	無効
3,000	1,906	1,900	6
100.0%	63.5%	63.3%	0.2%

5 この報告書の見方

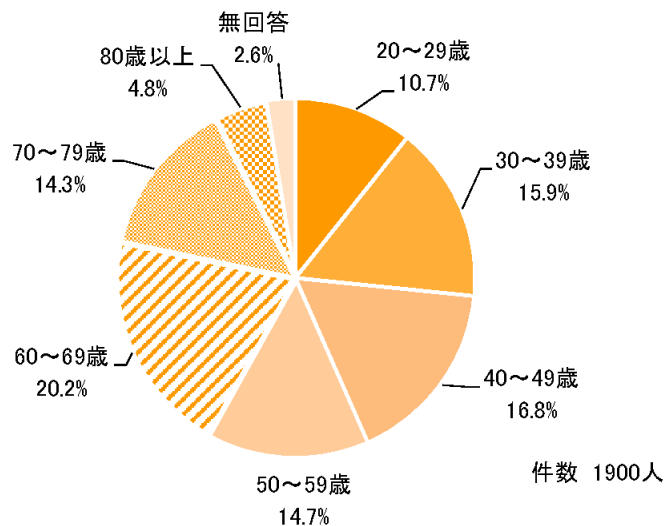
- (1) 基数となるべき実数は、件数として掲載した。したがって、比率は件数を 100%として算出している。
- (2) 複数回答が可能な設問の場合は、その項目を選んだ人が、回答全体のうち何%なのかという見方をする。そのため、各項目の比率の合計は 100%を超える。
- (3) 本文中では、原則的に、比率については割合が「高い」「低い」、件数・人数については「多い」「少ない」と表現している。
- (4) 本報告書のグラフ内の回答選択肢は、省略して掲載している場合がある。

Ⅱ 調査回答者の属性

1 性別



2 年齢



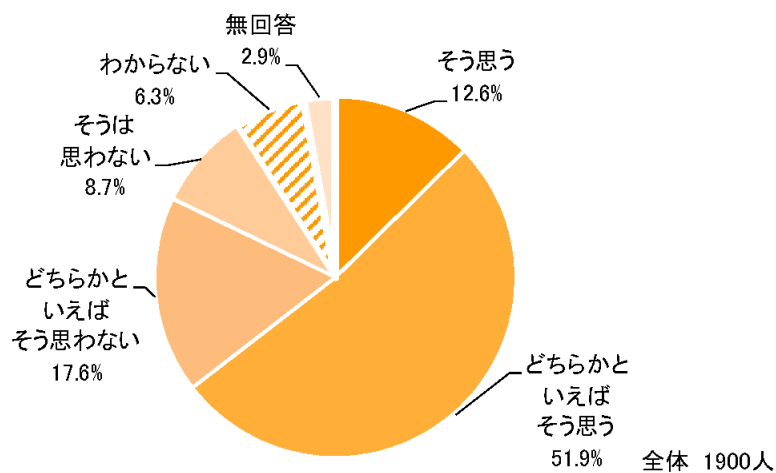
Ⅲ 調査の結果

1 人権意識について

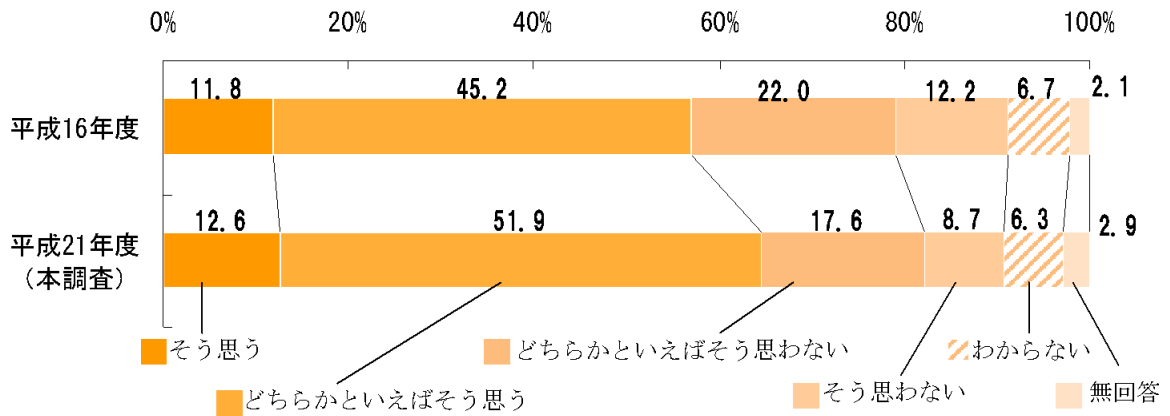
問1 あなたは、今の日本が、基本的人権の尊重されている社会だと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。)

今の日本が基本的人権の尊重されている社会だと思う人は、64.5%

今の日本が基本的人権の尊重されている社会だと思うか、という質問では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人は64.5%、「どちらかといえばそう思わない」「そうは思わない」と答えた人は26.3%となっている。



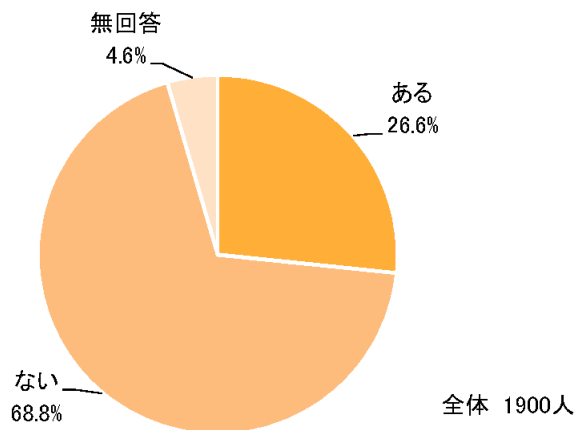
平成16年度に実施した「人権に関する市民意識調査」との比較



問2 あなたは、この10年ほどの間に自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。)

過去10年間で自分の人権が侵害されたと思ったことがある人は、26.6%

この10年ほどの間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあるか、という質問では、「ある」人が26.6%、「ない」人が68.8%となっている。

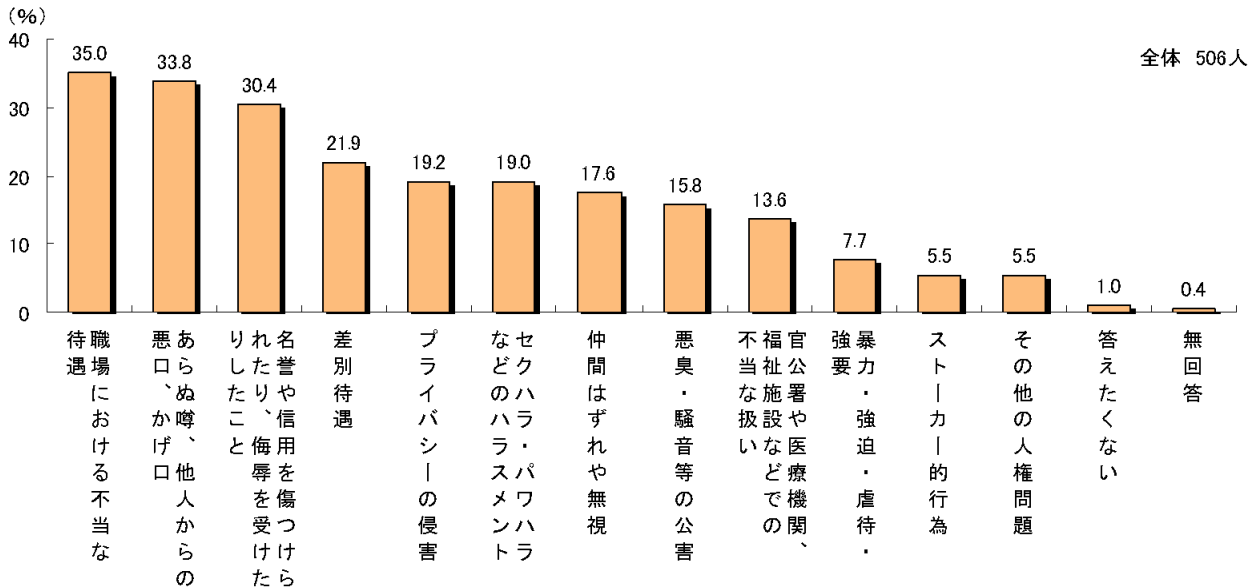


＜問2で「1. ある」と回答された方のみお答えください。＞

問3 それはどのようなことで自己的人権が侵害されたと思われましたか。差し支えなければお答えください。(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

人権侵害を感じたのは、「職場における不当な待遇」「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」など

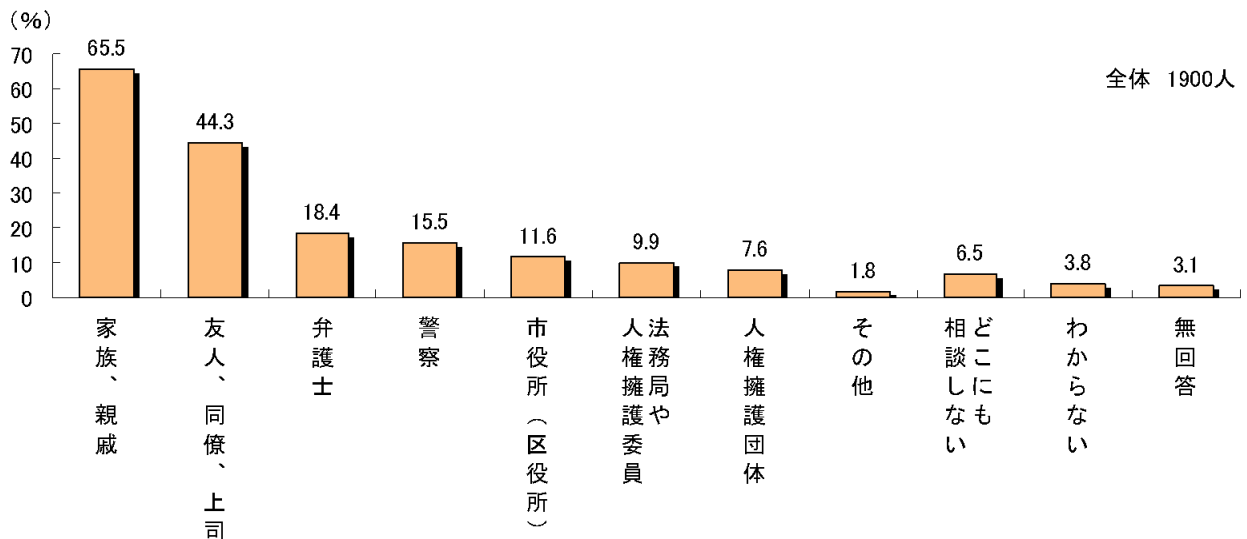
どのようなことで人権が侵害されたか、という質問では、「職場における不当な待遇」(35.0%)、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」(33.8%)、「名誉や信用を傷つけられたり、侮辱を受けたこと」(30.4%)の順で高くなっている。



問4 あなたは、自己的人権が侵害されたと思った時、どちらに相談されますか。(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

人権侵害の主な相談先は、「家族、親戚」「友人、同僚、上司」など

人権が侵害されたと思った時の相談先は、「家族、親戚」(65.5%)、「友人、同僚、上司」(44.3%)が高い割合となっている。

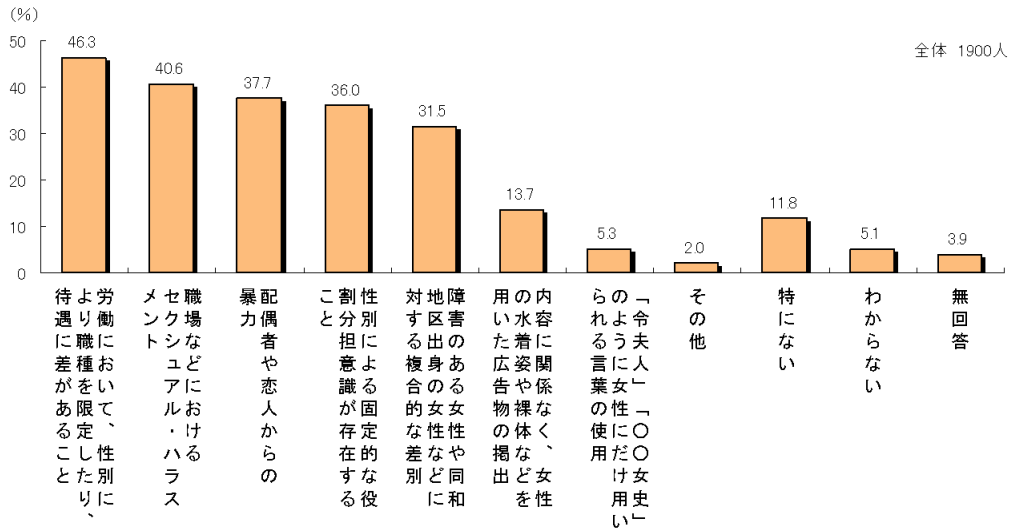


2 女性の人権について

問5 あなたが、女性に関する事柄で、人権上問題があると思われるのはどのような場合ですか。(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

女性の人権について、最も多く回答があった人権上の問題は、「労働において、性別により職種を限定したり、待遇に差があること」

女性に関する事柄で、人権上問題があると思う場合は、という質問では、「労働において、性別により職種を限定したり、待遇に差があること」(46.3%)、「職場などにおけるセクシュアル・ハラスメント」(40.6%)、「配偶者や恋人からの暴力」(37.7%)の順で高くなっている。

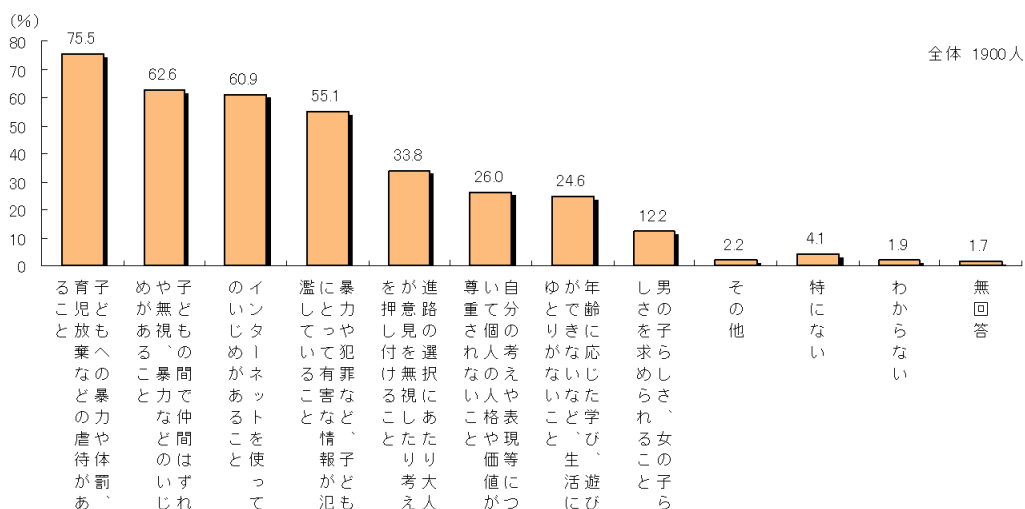


3 子どもの人権について

問6 あなたが、子どもに関する事柄で、人権上問題があると思われるのはどのような場合ですか。(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

子どもの人権について、最も多く回答があった人権上の問題は、「子どもへの暴力や体罰、育児放棄などの虐待があること」

子どもに関する事柄で、人権上問題があると思う場合は、という質問では、「子どもへの暴力や体罰、育児放棄などの虐待があること」(75.5%)、「子どもの間で仲間はずれや無視、暴力などのいじめがあること」(62.6%)、「インターネットを使ってのいじめがあること」(60.9%)の順で高くなっている。

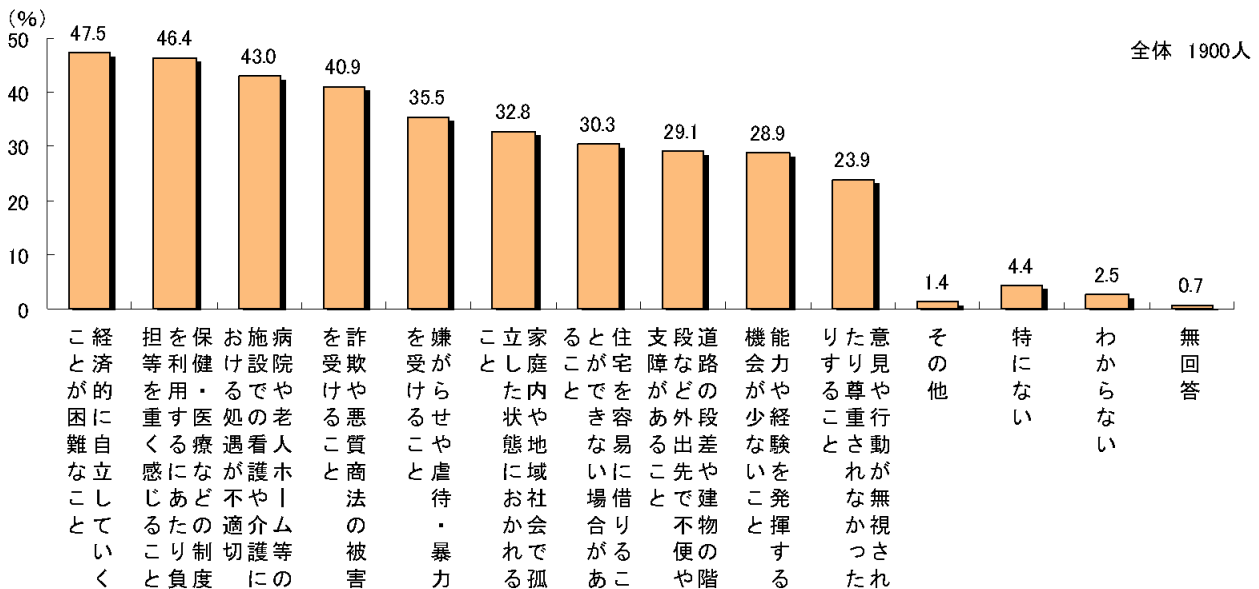


4 高齢者の人権について

問7 あなたが、高齢者に関する事柄で、人権上問題があると思われるのはどのような場合ですか。(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

高齢者の人権について、最も多く回答があった人権上の問題は、「経済的に自立していくことが困難なこと」

高齢者に関する事柄で、人権上問題があると思う場合は、という質問では、「経済的に自立していくことが困難なこと」(47.5%)、「保健・医療などの制度を利用するにあたり、負担等を重く感じること」(46.4%)、「病院や老人ホーム等の施設での看護や介護における処遇が不適切」(43.0%)の順で高くなっている。

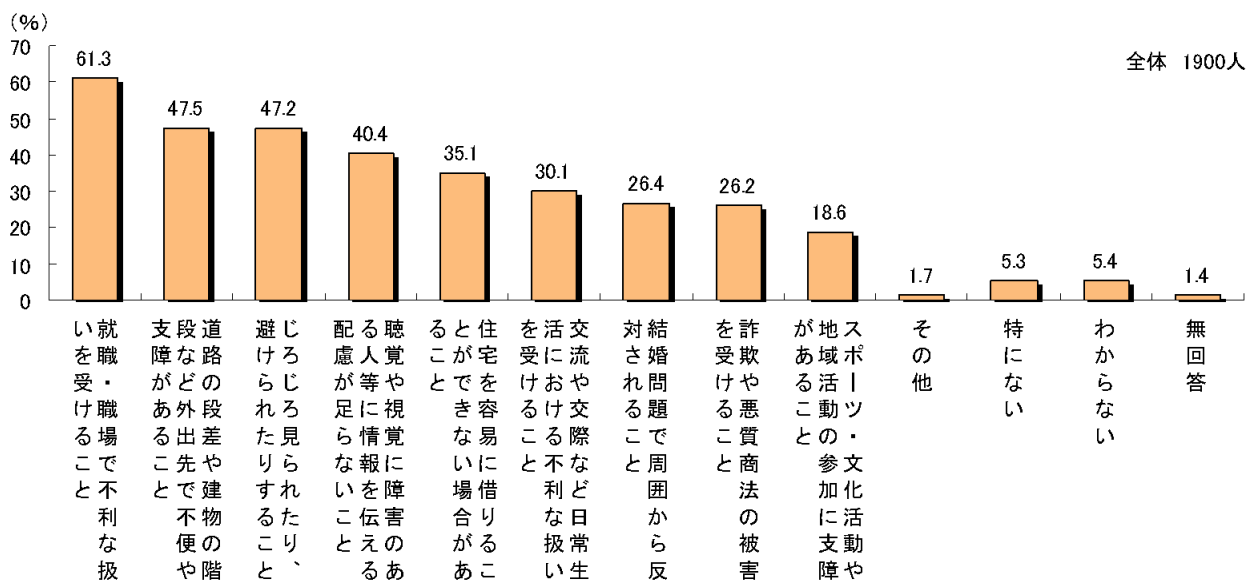


5 障害者の人権について

問8 あなたが、障害者に関する事柄で、人権上問題があると思われるのはどのような場合ですか。(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

障害者の人権について、最も多く回答があった人権上の問題は、「就職・職場で不利な扱いを受けること」

障害者に関する事柄で、人権上問題があると思う場合は、という質問では、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(61.3%)、「道路の段差や建物の階段など外出先で不便や支障があること」(47.5%)、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」(47.2%)の順で高くなっている。

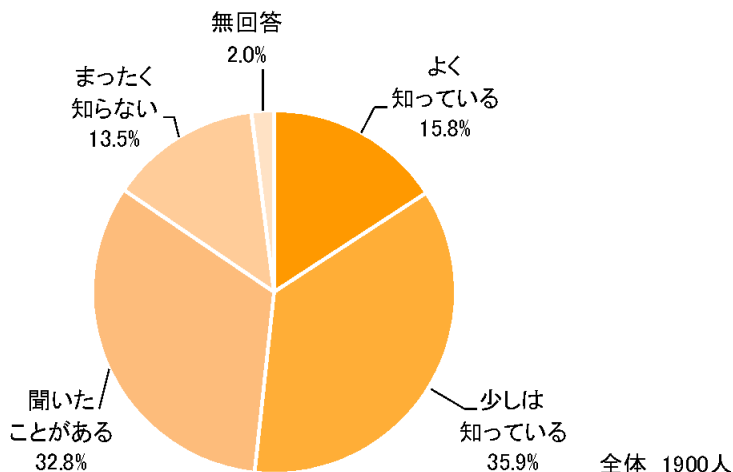


6 同和問題について

問9 あなたは、日本の社会に「同和地区」とか「被差別部落」とよばれるところがあり、その出身であるとか、そこに住んでいるというだけの理由で差別される社会問題を知っていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。)

何らかの形で同和問題を知っている人が84.5%

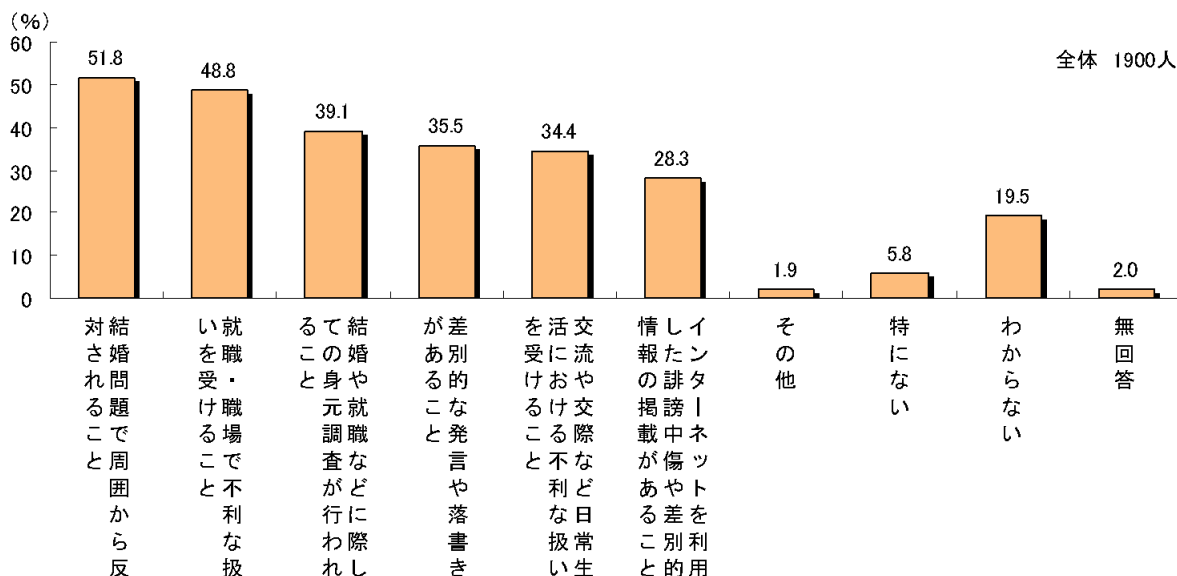
同和問題について、「よく知っている」「少しは知っている」と答えた人は51.7%で過半数を占め、これに「聞いたことがある」と答えた人の32.8%を加えた84.5%の人が、何らかの形で同和問題を知っていると答えている。



問10 あなたが、同和問題に関する事柄で、人権上問題があると思われるのはどのような場合ですか。(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

同和問題について、最も多く回答があった人権上の問題は、「結婚問題で周囲から反対されること」

同和問題に関する事柄で、人権上問題があると思う場合は、という質問では、「結婚問題で周囲から反対されること」(51.8%)、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(48.8%)、「結婚や就職などに際しての身元調査が行われること」(39.1%)の順で高くなっている。

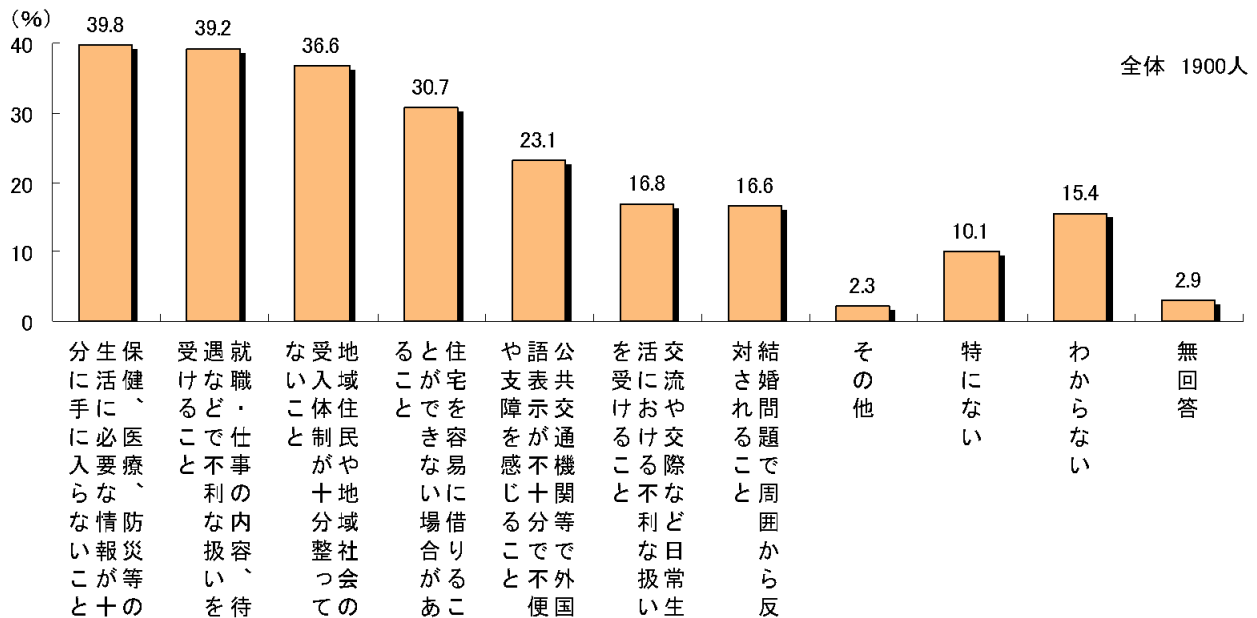


7 外国人の人権について

問 11 あなたが、外国人に関する事柄で、人権上問題があると思われるのはどのような場合ですか。(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

外国人の人権について、最も多く回答があった人権上の問題は、「保健、医療、防災等の生活に必要な情報が十分に手に入らないこと」

外国人に関する事柄で、人権上問題があると思う場合は、という質問では、「保健、医療、防災等の生活に必要な情報が十分に手に入らないこと」(39.8%)、「就職・仕事の内容、待遇などで不利な扱いを受けること」(39.2%)、「地域住民や地域社会の受入体制が十分整っていないこと」(36.6%)の順で高くなっている。



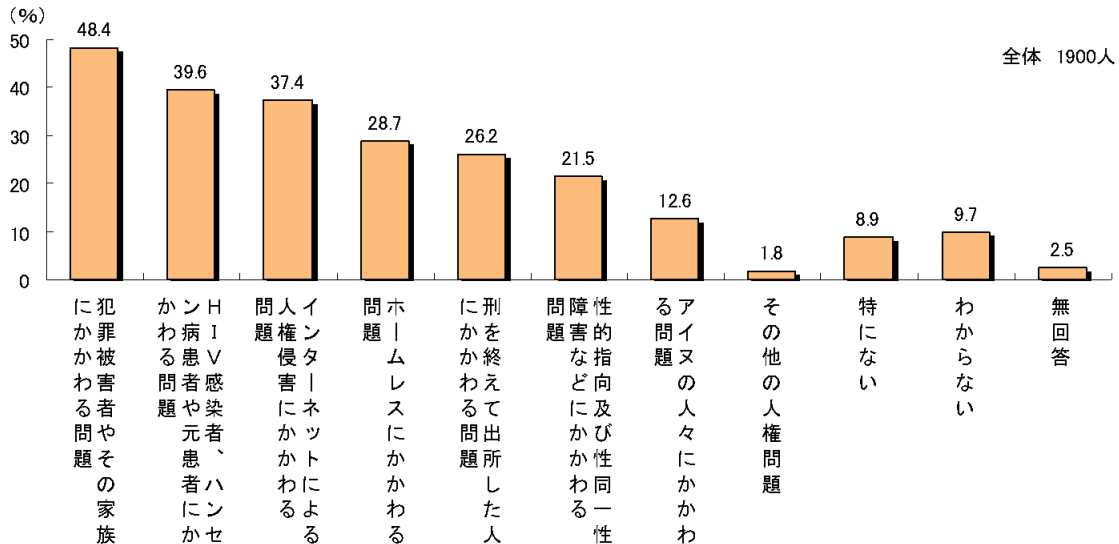
8 その他の人権について

◆ その他の人権について、関心があるもの ◆

問 12 問 5～11 の各分野（女性・子ども・高齢者・障害者・同和問題・外国人）以外にも人権に関わる様々な問題がありますが、あなたは次のうちどのような人権問題に関心がありますか。（あてはまる番号すべてに○印をつけてください。）

その他の分野で関心の高い人権問題は、「犯罪被害者やその家族にかかわる問題」

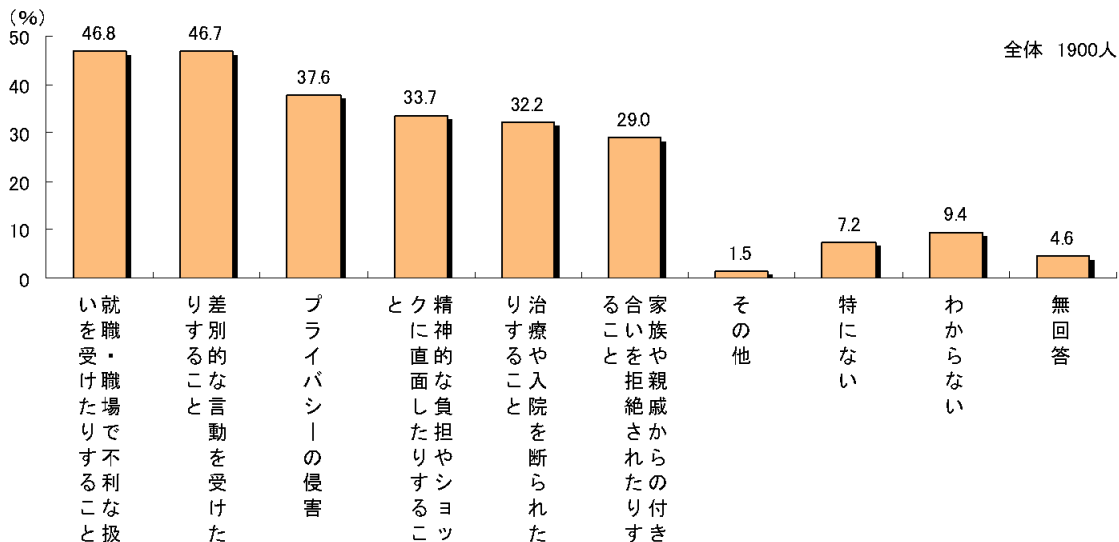
その他の分野で関心の高い人権問題は、という質問では、「犯罪被害者やその家族にかかわる問題」（48.4%）、「H I V感染者、ハンセン病患者や元患者にかかわる問題」（39.6%）、「インターネットによる人権侵害にかかわる問題」（37.4%）が高い割合を占めている。



問 13 あなたが、問 12 に関する事柄で、人権上問題があると思われるのはどのような場合ですか。（あてはまる番号すべてに○印をつけてください。）

その他の分野で、最も多く回答があった人権上の問題は、「就職・職場で不利な扱いを受けたりすること」

その他の分野で、人権上問題があると思う場合は、という質問では、「就職・職場で不利な扱いを受けたりすること」（46.8%）、「差別的な言動を受けたりすること」（46.7%）、「プライバシーの侵害」（37.6%）の順で高くなっている。

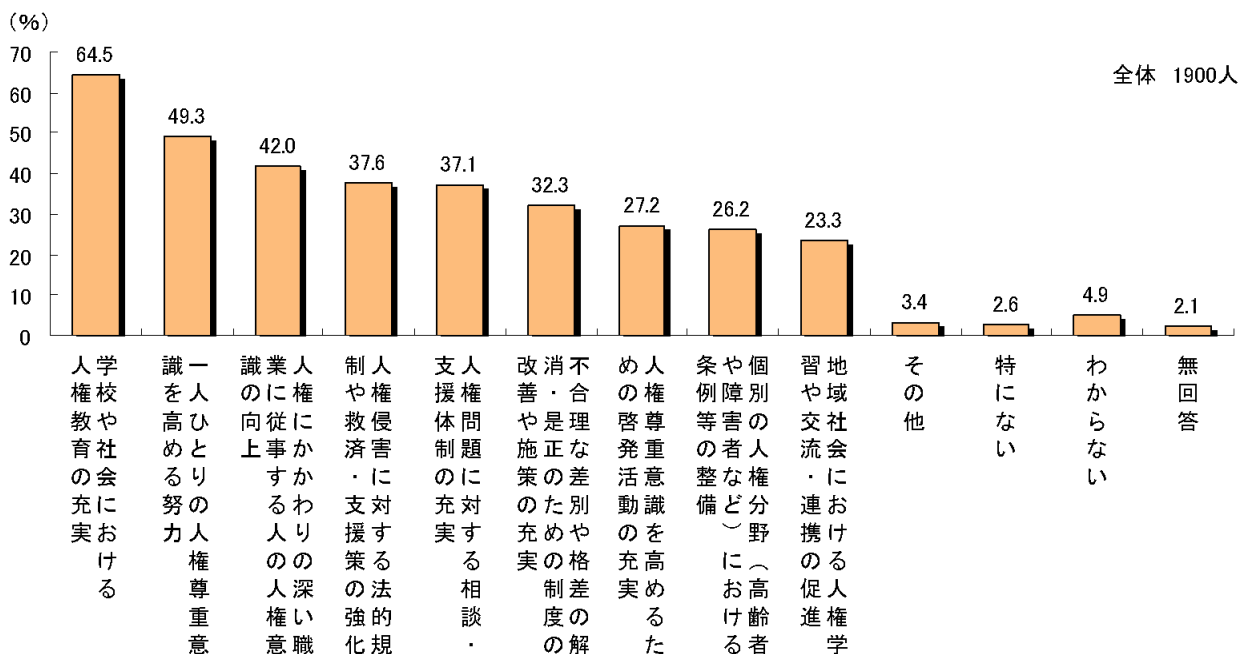


9 人権問題への取り組みについて

問 14 あなたは、問 5～13 の各分野（女性・子ども・高齢者・障害者・同和問題・外国人・その他の人権）の人権問題を解決し、人権尊重の社会を実現させるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○印をつけてください。）

最も多く回答された人権問題の解決に必要な取り組みは、「学校や社会における人権教育の充実」

人権問題の解決に必要な取り組みは、という質問では、「学校や社会における人権教育の充実」（64.5%）、「一人ひとりの人権尊重意識を高める努力」（49.3%）、「人権にかかわりの深い職業に従事する人の人権意識の向上」（42.0%）の順で高くなっている。

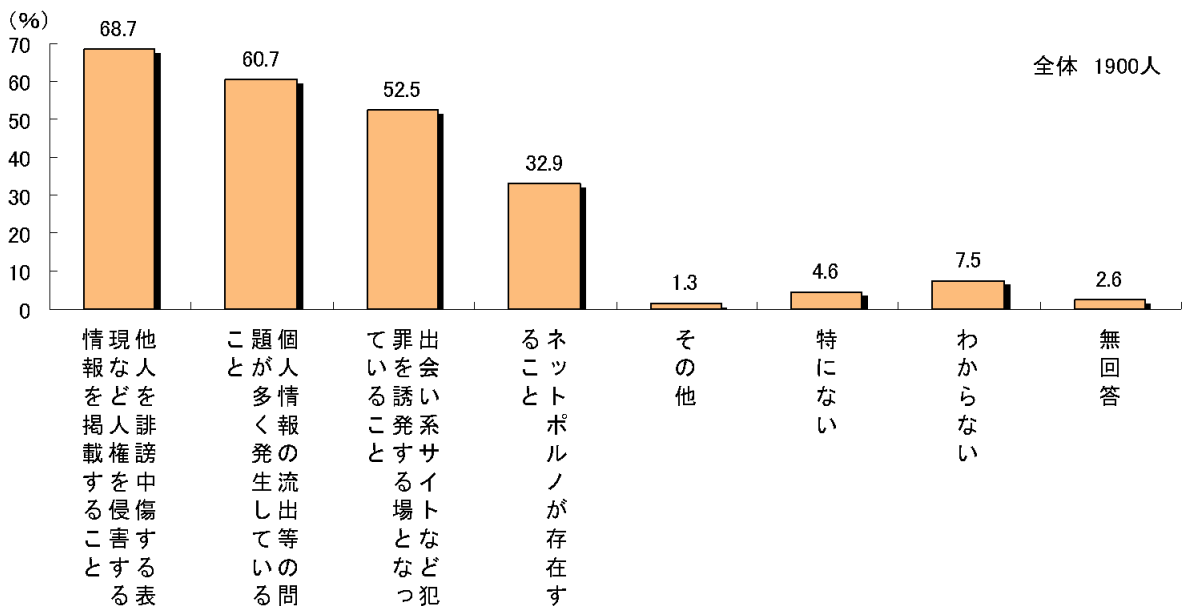


10 インターネット（パソコンや携帯電話）による人権侵害について

問 15 あなたが、インターネット（パソコンや携帯電話）に関する事柄で、人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。（あてはまる番号すべてに○印をつけてください。）

インターネットに関する事柄で、最も多く回答があった人権上の問題は、「他人を誹謗中傷する表現など人権を侵害する情報を掲載すること」

インターネットに関する事柄で、人権上問題があると思うことは、という質問では、「他人を誹謗中傷する表現など人権を侵害する情報を掲載すること」（68.7%）、「個人情報の流出等の問題が多く発生していること」（60.7%）、「出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること」（52.5%）の順で高くなっている。

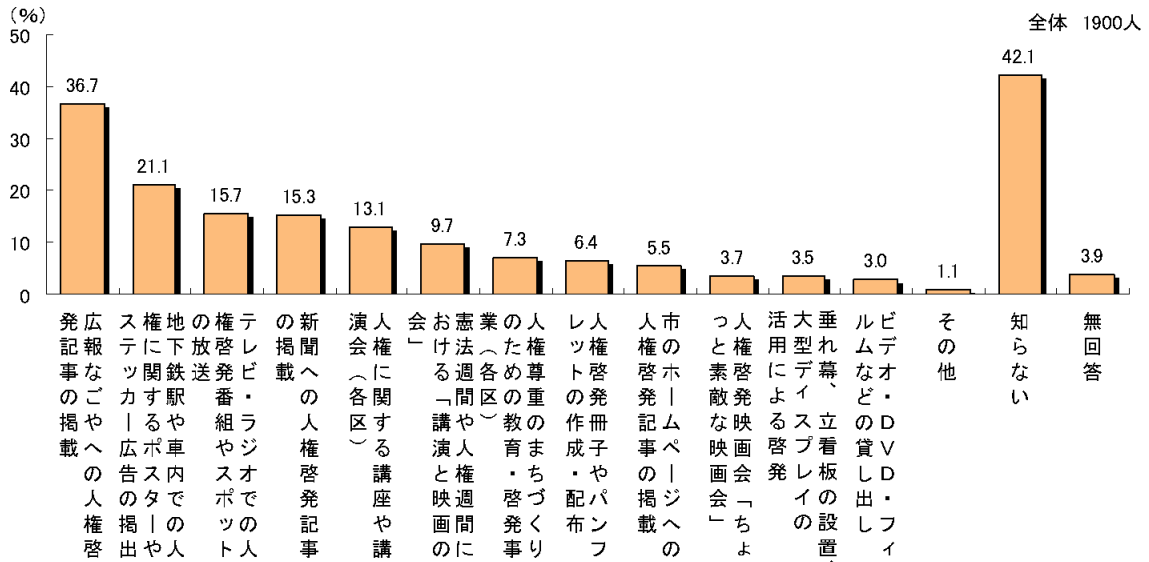


11 名古屋市の取り組みについて

問 16 あなたは、現在名古屋市が行っている次のような人権に関する啓発活動をご存じですか。
(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

市の人権啓発活動で、最も周知度が高いのは、「広報なごやへの人権啓発記事の掲載」

名古屋市が行っている人権啓発活動のうち知っているものは、という質問では、「広報なごやへの人権啓発記事の掲載」(36.7%)、「地下鉄駅や車内での人権に関するポスターやステッカー広告の掲出」(21.1%)、「テレビ・ラジオでの人権啓発番組やスポットの放送」(15.7%)の順となっている。

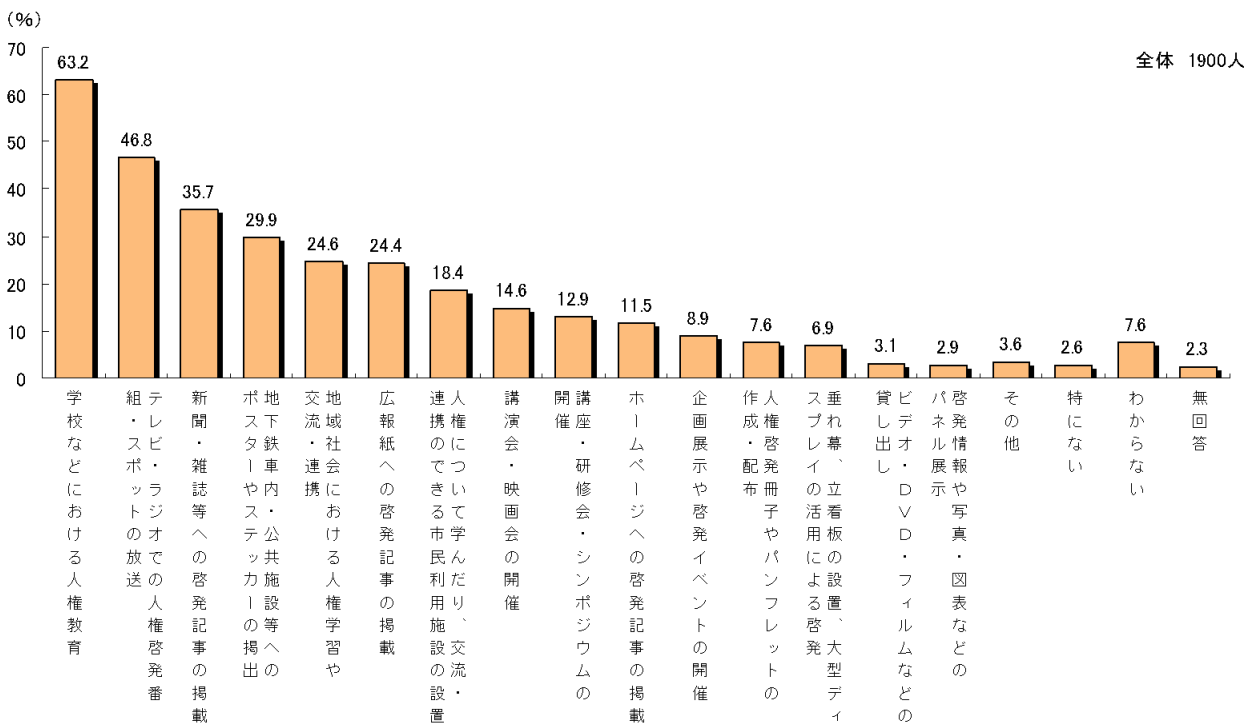


12 効果的な啓発活動について

問 17 あなたが、人権尊重の理解を深めるために、特に効果的であると思われる啓発活動は何ですか。(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

最も多く回答された、人権尊重の理解を深めるために効果的な啓発活動は、「学校などにおける人権教育」

人権尊重の理解を深めるために、特に効果的な啓発活動は、という質問では、「学校などにおける人権教育」(63.2%)、「テレビ・ラジオでの人権啓発番組・スポットの放送」(46.8%)、「新聞・雑誌等への啓発記事の掲載」(35.7%)の順で高くなっている。

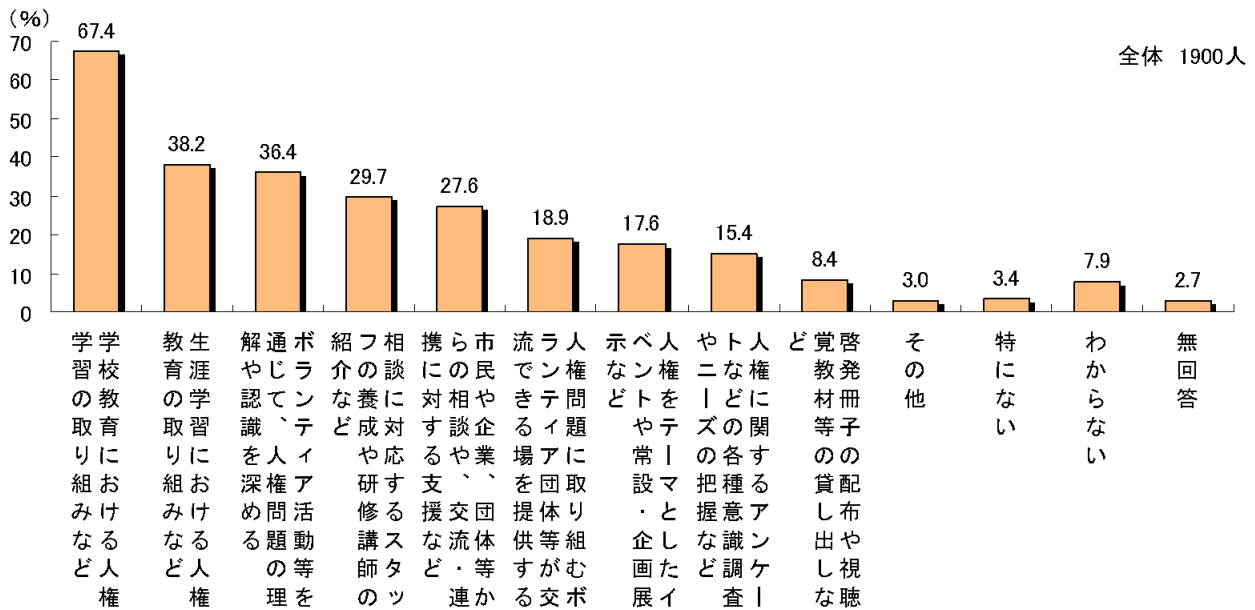


13 今後の行政の取り組みについて

問 18 あなたは、人権教育・啓発について、行政として今後どのようなことに特に力を入れるとよいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

最も多く回答された、行政が今後力を入れるべき取り組みは、「学校教育における人権学習の取り組みなど」

人権教育・啓発について、行政が今後力を入れるべきことは、という質問では、「学校教育における人権学習の取り組みなど」(67.4%)、「生涯学習における人権教育の取り組みなど」(38.2%)、「ボランティア活動等を通じて、人権問題の理解や認識を深める」(36.4%)の順で高くなっている。

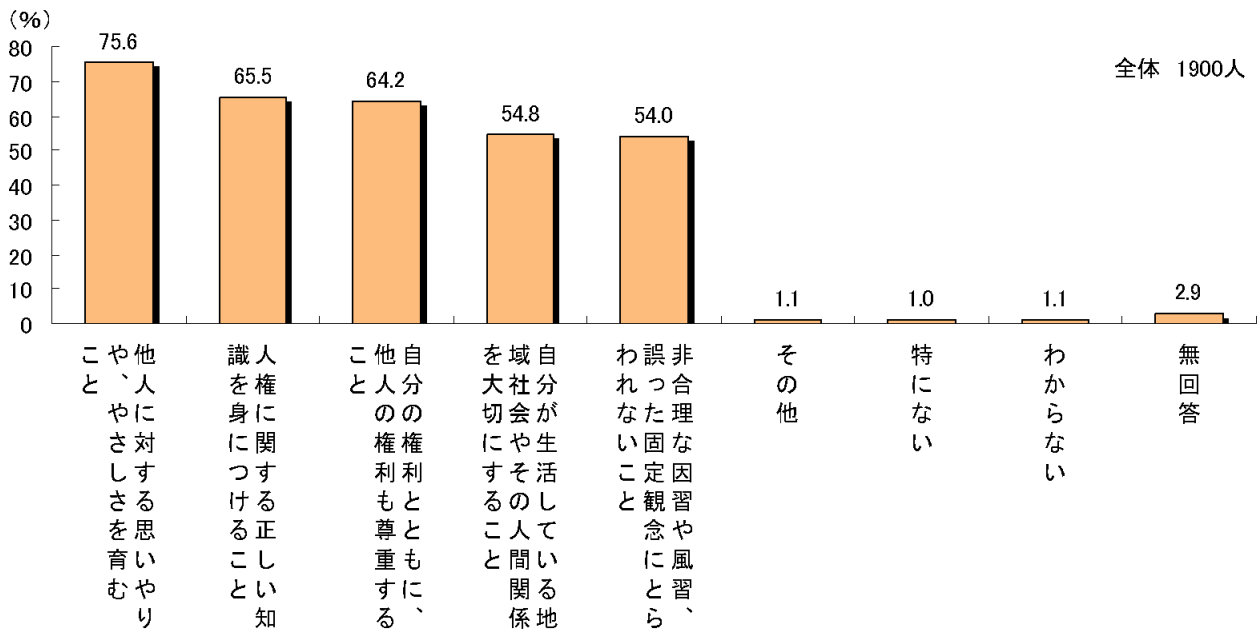


14 市民一人ひとりが心がけることについて

問 19 あなたは、市民相互の間で人権が尊重されるために、特に市民一人ひとりが心がけたり、大切にすべきことは何だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

最も多く回答があった、人権尊重のために市民が心がけるべきことは、「他人に対する思いやりや、やさしさを育むこと」

人権が尊重されるために、市民一人ひとりが心がけるべきことは、という質問では、「他人に対する思いやりや、やさしさを育むこと」(75.6%)、「人権に関する正しい知識を身につけること」(65.5%)、「自分の権利とともに、他人の権利も尊重すること」(64.2%)の順で高くなっている。



15 人権についての自由意見

問 20 あなたが日ごろ、「人権」についてお考えのことや、お気づきのことなどについて、ご意見やご提案などをお聞かせください。

項目番号	項目	件数	
1	人権意識について	284	
	主な内容	差別意識・人権意識改革の必要性について	(139)
		相手への思いやり・他人の権利の尊重について	(68)
		自分自身の人権意識・心がけの必要性について	(73)
		その他	(4)
2	人権教育について	180	
	主な内容	学校・家庭・地域等の教育の必要性について	(41)
		教育・啓発の充実について	(85)
		学校での人権教育の充実について	(54)
3	行政等への要望・公務員について	152	
	主な内容	正しい情報の広報・啓発活動の充実について	(103)
		支援体制・相談窓口・相談活動の充実について	(12)
		公務員・警察の対応等に対する不満について	(37)
4	女性の人権について	20	
5	子どもの人権について	25	
6	高齢者の人権について	15	
7	障害者の人権について	19	
8	同和問題について	28	
9	外国人の人権について	11	
10	その他の人権について	56	
	主な内容	ホームレスの人権について	(4)
		犯罪被害者の人権について	(10)
		プライバシーの侵害等について	(6)
		メディアに関するものについて	(19)
		就労・職場での差別等について	(17)
11	インターネットによる人権侵害について	13	
12	その他	62	
	合計	865	

人権についての市民意識調査
報告書《概要版》
平成 22 年 3 月

発行：名古屋市市民経済局人権施策推進室
名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 1 号
TEL (052)972-2583
FAX (052)972-6453
集計・編集：(株)サーベイリサーチセンター

この冊子は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。